




A bloom trampled on the ground

Hasumi Keito \* Tenshouin Eichi

R18



天祥院家の  
人間は強く賢く  
なければ  
ならない

誰よりも  
何よりも  
強くあるために



英智様

この厭らし  
世界で…

英智様

英智様



生き残る  
ために

僕は教育  
されてきた

…英智

天祥院の名前に  
群がる群衆の  
ほとんどは金と  
権力に眩んだ輩だ

敵も多い…それ故  
誰にも自らの  
弱みを見せては  
いけない

心得ています

…そうか

英智…これを  
お前に  
渡しておく

今すぐには  
必要ともし  
なくても

それは常に  
持っておきなさい

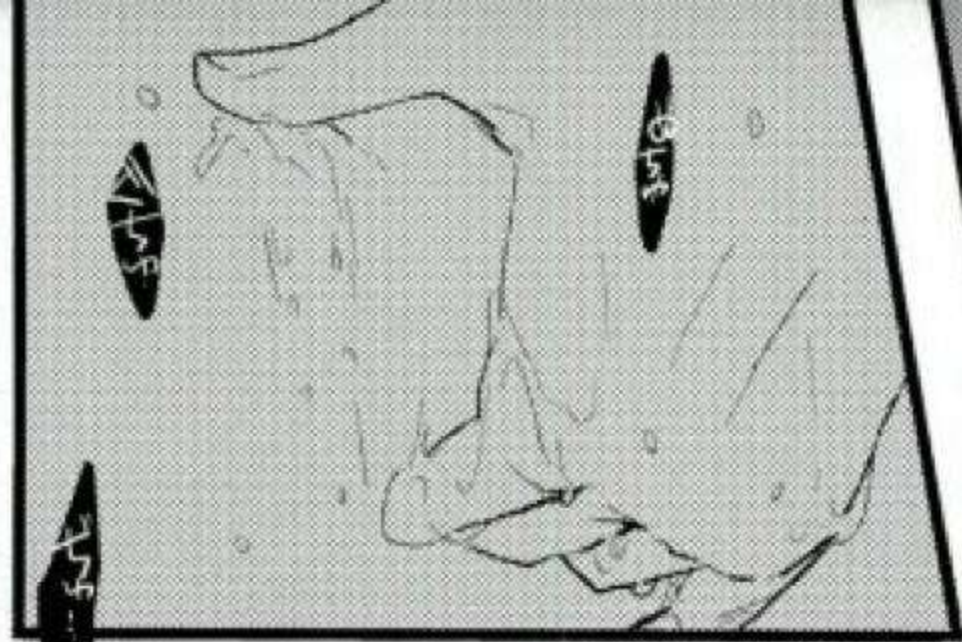
…英智

なぜ…

なぜお前は…

はあ

あ

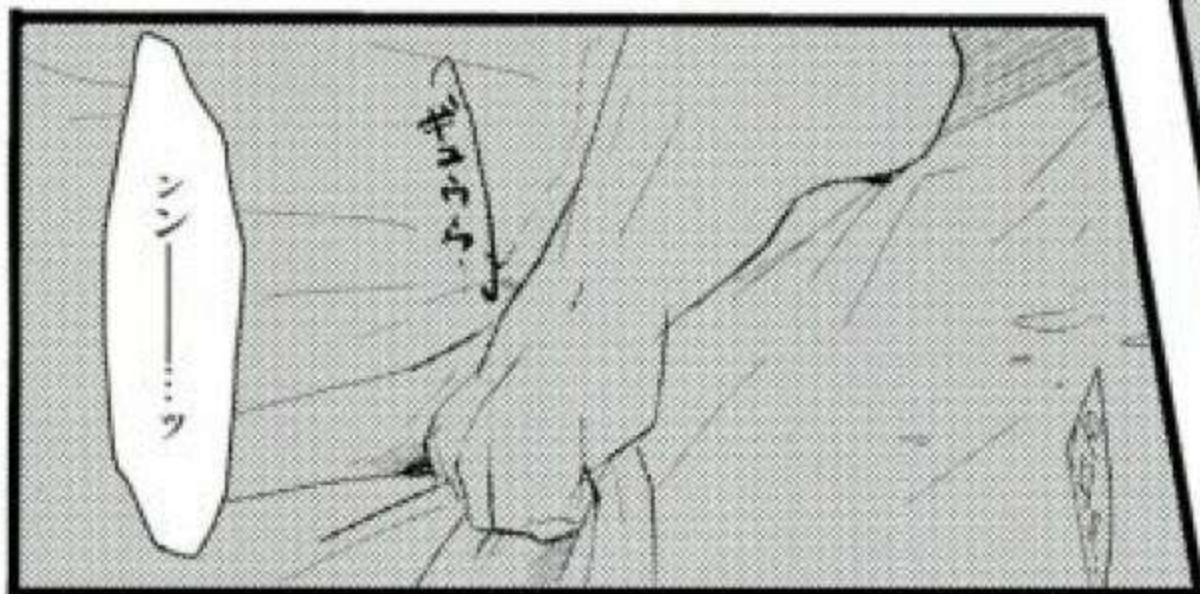


んッ  
あ



なんで…こんな身体で  
生まれてきたんだ…

僕は…



ん…



父上の…あの日の  
言葉の続きは…  
言われなくても  
分かってた

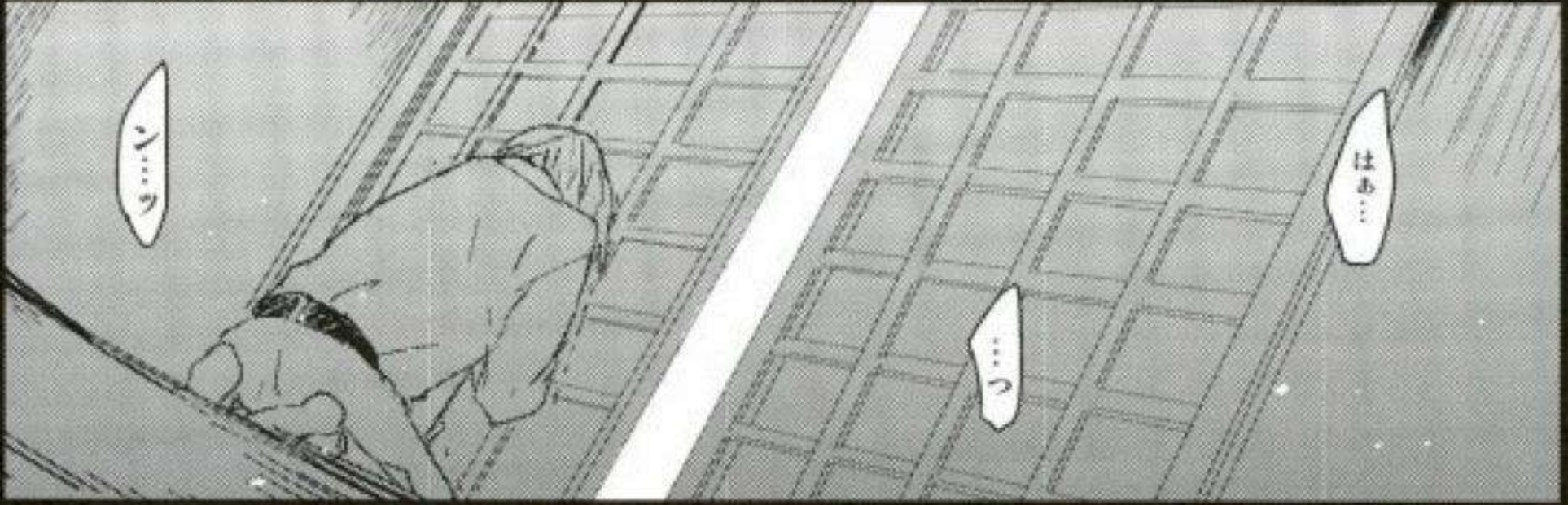
『なぜ、αで生まれてこなかったのか？』

両親は  
家の後継ぎを  
待望したけれど

すま

僕は2人が  
望まない形で  
生まれて  
きてしまった

何の前触れもなく  
最初のヒートは  
やってきた



幸か不幸か  
幼馴染の家で...



醜態を  
晒してしまった

英智...?



英智……まさか



こめ……ん  
でも……僕……

はっ



おい……！  
大丈夫か！

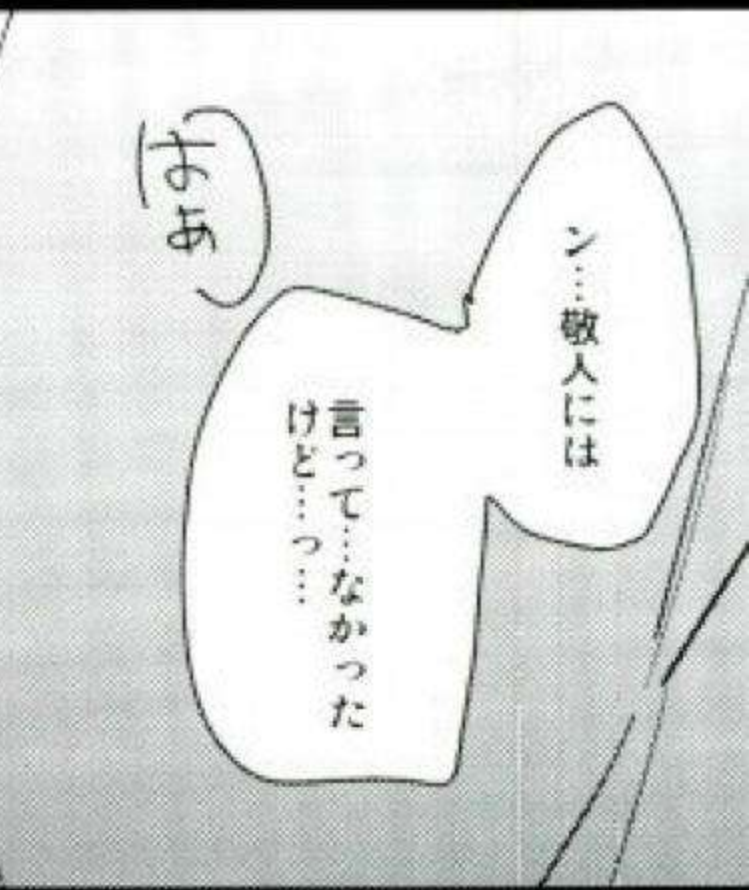
どうした？

ちが……っ  
ん……



僕……は……っ  
そう……なんだよ

はっ



ん……敬人には  
言……って……な……か……つ……た  
け……ど……っ……っ……

はっ





飲ん…ただ、けど

薬…っ

け…と…



まだ…っ  
効いて  
こなくて…

た…ぶん…

しばらく…  
経てば…っ

効いて…くると  
思う…から…





英智...

自分の運命を知った時



は  
ま

君だけには抱かれたいかと思つた



!



ん

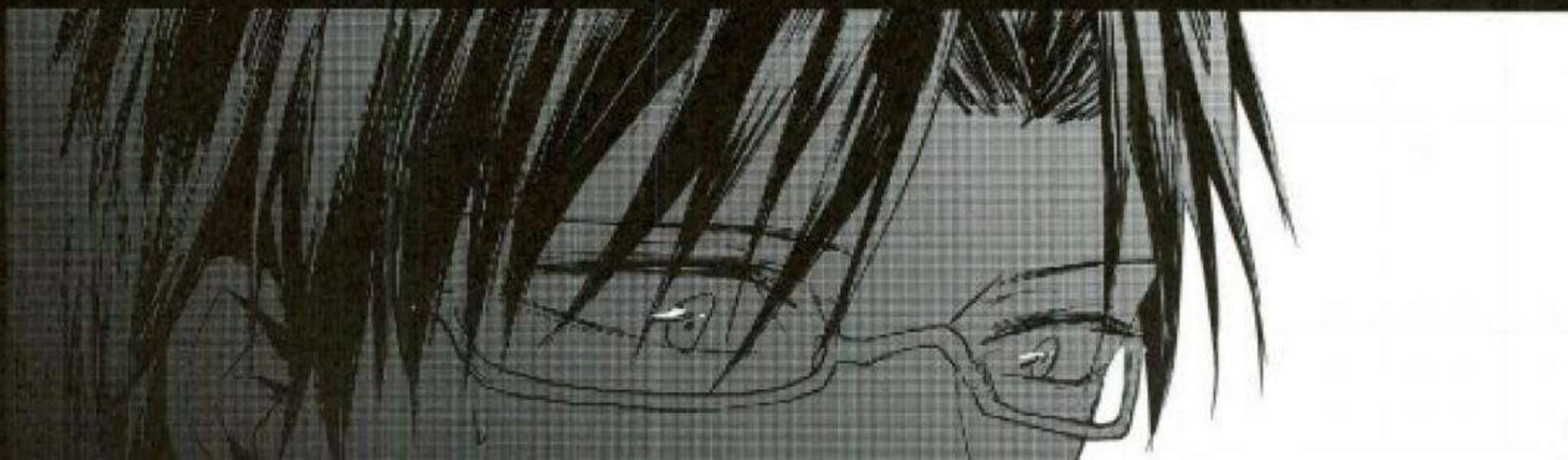


は  
ま  
だめ...

だめ...

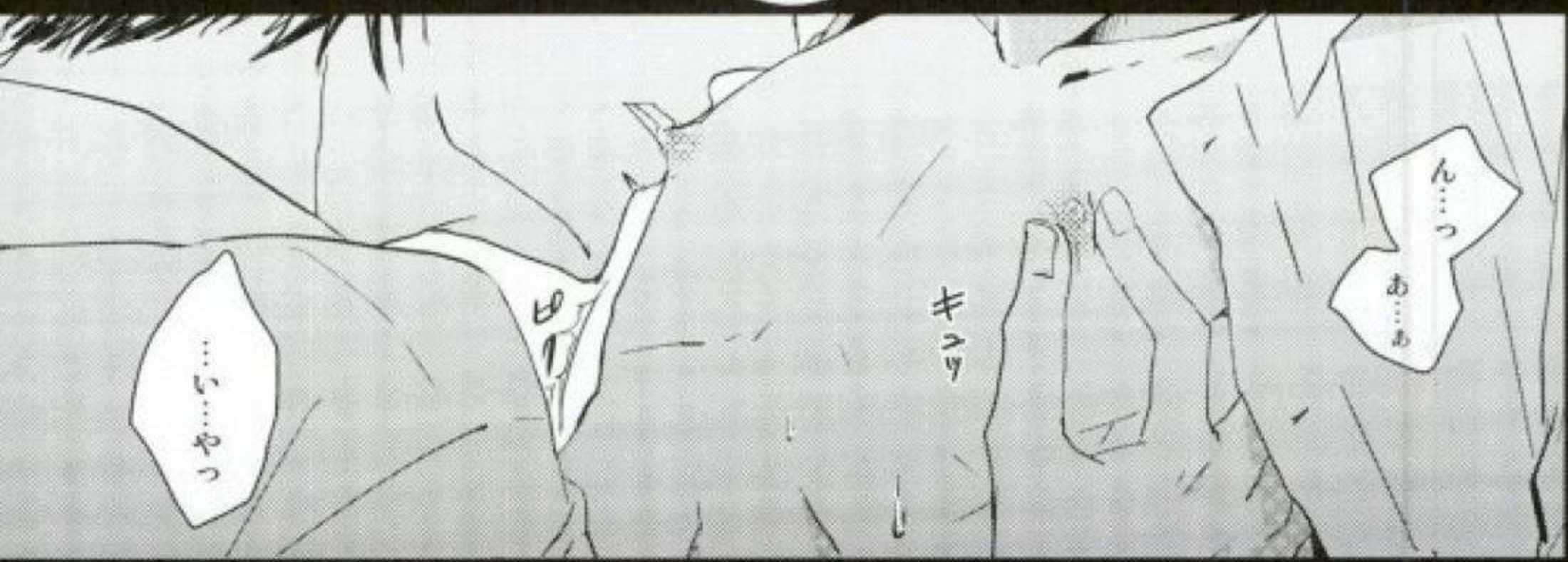


敬人君  
頼んだよ

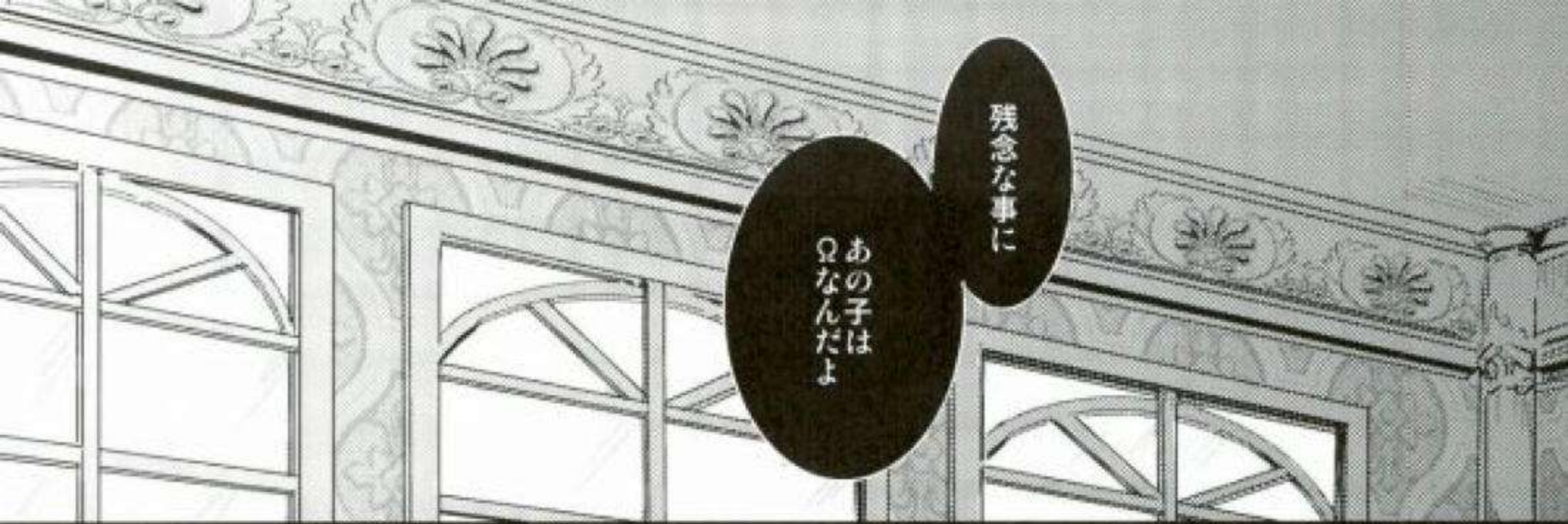




君を信頼して  
いるんだよ...







残念な事に

あの子は  
Ωなんだよ



今はまだヒートは  
きてない様だが  
近いうちに  
始まるだろう

君の家とは  
懇意にさせて  
もらってるし  
君は信頼の  
おける子だ



ただ……ひとつ

……



下手な輩が  
あの子に  
付かないよう

君さえ良ければ  
そちらの事も  
任せたいんだよ

あの子の  
うなじは  
噛んでは  
いけないよ

いずれ…  
あの子には  
然るべき相手  
を見つけるつもりだ

君には  
それまでの間  
あの子の相手  
を頼みたい…

…ひとつだけ

聞いても  
良いですか？

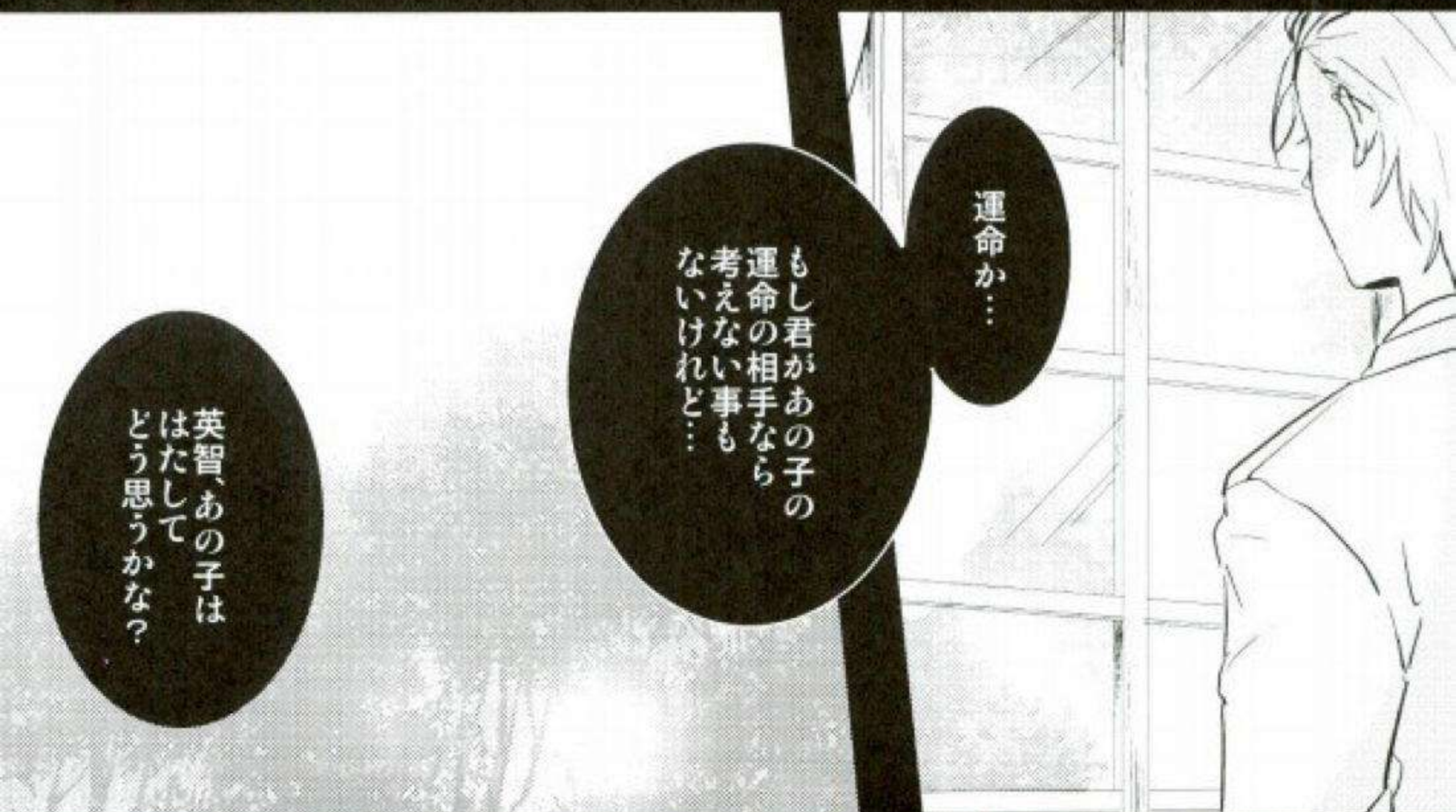




もしも

俺が…英智に  
とっての

運命だったら



運命か…

もし君があの子の  
運命の相手なら  
考えない事も  
ないけれど…

英智、あの子は  
はたして  
どう思うかな？



もしも君が  
あの子の  
運命の相手なら

きっとあの子は  
傷つくだろう



傷つ〜……っ

英智が？



あの子は

この巫山戯た  
性の運命の為に

君の人生を  
縛り付ける事は  
望まないと思うよ









敬人だけには

あっ

アッ

あ

ひっ...

あ

絶対に駄目だと  
思ってたのに...



敬人が僕を  
抱いてくれて  
いるのは...

.....  
敬人

全部：体質の  
所為なのに

あ

あ



勘違い  
しそうになる

あ

あ



敬人…

…ごめん…っ



こんな事…



望んで  
なかったのに…



あの子にはいずれ



いずれか…

…

然るべき相手を見つけるつもりだ



俺も…お前と

こんな事は  
望んで  
なかった…



2016. 02. 07

Presente by noni/nolla

ENST Unofficial fanbool vol. 05